

ごあいさつ



経営管理委員会会長 今井 長司

代表理事理事長 桑原 隆

皆さまには、日頃より、新潟県信用農業協同組合連合会(JAバンク新潟県信連)に対して格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当会は、昭和23年の創立以来、「一人は万人のために、万人は一人のために」という協同組合精神の基本理念に基づき、豊かな「農業」と「暮らし」を金融面からサポートしてまいりました。このたび、当会の事業・経営状況について皆さまから一層のご理解をいただくため、平成27年度の業績や活動内容をまとめたディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ぜひご高覧いただき、当会へのご理解を深めていただければ幸いに存じます。

平成27年度のわが国経済は、円安や原油安を背景に企業業績や雇用環境の改善が続きましたが、輸出や個人消費の伸び悩みに加え、新興国・資源国経済の先行き不透明感の高まりから、景気の回復は緩慢な動きにとどまりました。

農業情勢では、農家戸数の減少等により、生産基盤の弱体化や農業生産額の減少が進む一方、農家組合員の世代交代や農業経営の大規模化が進行しました。

このような状況のもと、JAバンク新潟(県下24JAと当会で構成)では、農業メインバンク・生活メインバンク機能の強化に取り組み、とりわけ担い手経営体等への対応力強化に努めました。

平成28年度は、JAバンク新潟の中期戦略および当会の第16次中期経営計画の初年度となります、「農業の発展と地域の活性化に一層貢献するJAバンク」の実現という基本目標の達成に向け、JAバンク新潟の県域本部としてさらなる機能発揮に努めるとともに、経営管理態勢の強化等に取り組み、組合員をはじめ地域の皆さまからの期待と信頼に応えてまいる所存ですので、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年7月

新潟県信用農業協同組合連合会

経営管理委員会会長

今井 長司

代表理事理事長

桑原 隆